



# 関係論的ロボットの社会実装研究プロジェクト

豊橋技術科学大学 教授・岡田美智男

## 研究概要

どこか不完全だけれど、なんだかかわいい、ほっておけない...

自らはゴミを拾えないけれど、周囲の子どもたちの手助けを引き出しながらゴミを拾い集めてしまう〈ゴミ箱ロボット〉など、様々な関係論的なロボット(=弱いロボット)との関わりを手掛かりに、お互いの〈弱さ〉を補いつつ、その〈強み〉を引き出しあうような、人とロボットとの共生的な関わり方を探っています。また、その社会実装にむけた試みを進めています。



ティッシュを配ろうとする  
〈アイ・ボーンズ〉



手をつなぎながら歩く〈マコにて〉



ときどき物忘れをする〈Talking-Bones〉



言葉足らずな発話をする〈む〜〉



ドライビングエージェント  
〈Namida<sup>0</sup>〉



自動運転システムとドライバーとの  
インターフェース〈NAMIDA〉

## FEATURE

- 「もっと、もっと!」という〈なし崩しの機能追加主義〉からの脱却
- 〈弱いロボット〉との関わりの中かで、人の優しさ、学びを引き出す
- 新たな学びの場のデザインや関係論的なケア、療育支援への応用